

第 26 回横須賀ライオンズクラブカップ争奪

少年サッカー大会実施要綱

1. 主催 横須賀サッカー協会
2. 主管 横須賀サッカー協会 第 4 種 (少年) 委員会
3. 後援 横須賀ライオンズクラブ
横須賀市教育委員会
4. 大会役員
会長 相澤 富雄
競技委員長 松村 貴司
主事 室谷 剛 高木 猛志
審判長 藤本 孝司
会計 木下 孝広 田口 俊哉
運営理事 建部 輝彦(明浜) 栗原 崇(明浜) 石田 孝二(鴨居)
手島 敏勝(スワ) 丸山 信人(追浜) 角井 誠(三春)
蓮池 充(三春) 鈴木 功(大津) 大場 裕之(久里浜)
山口 貴治(久里浜) 小山 和敏(シーガルズ) 香西 泰生(津久井)
鯨岡 潤平(船越) 斎藤 誠(船越)
5. 競技規則・競技方法 日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
但し、以下については本大会用として大会規則を定める
 - 1) 試合時間は、低学年が [15-5-15]、中学年・高学年は [20-5-20] とする。
 - 2) 試合はすべてトーナメント戦とし、全学年とも 8 人制とする。
 - 3) キックオフからの直接ゴールは得点を認めず、相手チームのゴールキックでの再開とする。
 - 4) 同点の場合は PK 戦により、次に進出するチームを決める。
PK 戦は 3 人ずつ行い、同点の場合はサドンデスとする。
但し、高学年の決勝戦のみ、① 延長 [5 分ハーフ]、② PK 戦の順序で決定する。
 - 5) 選手の交代については自由な交代(再出場可)とし、交代する場合は交代ゾーンより行う。
交代時の主審の許可は不要、ただし、ゴールキーパーの交代はアウトオブプレー時に主審の許可を得て行うこと。
 - 6) 試合成立は 6 名以上とし、試合開始時に 6 名に満たない場合は不戦敗とする。なお、試合途中でも 5 名以下となった場合は不戦敗とする。
一方のチームが 8 人に満たない場合でも、両チーム同数とする必要はない。
 - 7) 決勝・3 位決定戦のみ、試合開始 15 分前までに、メンバ表を本部と相手チームに提出すること。
なお、交代用紙は不要とする。
 - 8) 退場を命じられた競技者は当該試合のみ出場不可とする。また、警告は次の試合に持ち越さない。
退場者がした場合、交代要員の中から補充することができる。
 - 9) コートの広さは横須賀サッカー協会少年委員会の要覧のとおりとするが、会場の広さにより変更可とする。フリーキックは 7 m とする。
 - 10) 給水タイムは前/後半共に 1 分間とし、試合時間には含まない。
 - 11) 試合球は 4 号球とし、各チームで持ち寄ることとする。ただし、決勝戦の試合球は運営にて準備する。
 - 12) アディショナルタイムは主審の判断により追加する。
 - 13) 抽選番号の若い方が本部からグラウンドに向かって左側のベンチとする。
 - 14) テクニカルエリアを設ける。テクニカルエリアに入ることができるチーム役員は 3 名とするが、選手

については制限しない。選手への指示はテクニカルエリア内指導者1名とする。

- 15) 雷、大雨等により試合を途中で中断した場合、再開できる場合はその残り時間とする。再開できない場合は再試合とする。但し、前半が終了している場合は試合成立とする。

6. 審判

- 1) 2018年度審判証(写真貼付済み)を必ず本部に提示すること(電子登録証可)。
- 2) 審判服を着用し、試合開始10分前までに本部の招集により集合し打合せを行うこと。
- 3) 事情により審判が出来ないチームは、責任を持って個々に代行を依頼すること。
- 4) 決勝、および3位決定戦の審判については、例年通り上級審判員にお願いする。

7. 表彰

- 1) 優勝: 横須賀ライオンズクラブ杯(持ち回り)、およびトロフィーと賞状を授与する。
- 2) 準優勝/第3位: トロフィーと賞状を授与する。
- 3) 第4位: 敢闘賞として賞状とトロフィーを授与する。
- 4) 優秀選手: 3決以上進出各チームより1名、チーム推薦によりメダルを授与する。

8. 派遣

- 1) 高・中学年: 優勝チーム チャンピオンシップU-12・湘南読売大会に派遣する。
: 準優勝・3位・4位チーム 湘南読売大会に派遣する。
- 2) 低学年: 優勝・準優勝チーム 三浦キッズチャレンジU-8(ファーストリーグ)に派遣する。
: 3位・4位チーム 三浦キッズチャレンジU-8(セカンドリーグ)に派遣する。

9. その他

1) 日程について

- ① 運動会、授業参観日等の学校行事は最優先とし、トレセン活動についても同様とする。
- ② 5月3日~5日の3日間は試合を実施しないこととする。
- ③ FA指定日には原則高学年の試合は実施しない。
- ④ FA予備日は高学年の試合可能日とするが、FAの日程を優先する(ライオンズのキャンセル可)。
- ⑤ ③④以外は高学年の試合可能日とする。高学年の試合日程確定後にFA開催の問合せがあった場合はFAを不可とすること(ライオンズのキャンセル不可)。
- ⑥ FA指定日以外にFAの試合が入った場合は必ず運営に連絡すること。
- ⑦ スーパーリーグとライオンズカップの日程が重なった場合はライオンズを優先すること。
- ⑧ **試合日程確定後の学校行事・トレセン活動以外による対戦キャンセルは不戦敗とする(上記④は除く)。**
- ⑨ 試合結果は、各会場責任者よりサイボウズにて、必ず当日中に周知すること。中止となった場合もその旨を結果として周知すること。

2) 会場について

- ① 会場責任チームは運営にて割当て(基本的に会場提供チーム)。
- ② 会場提供チームの試合がない場合でも、提供された会場を使用する場合がある。その際の会場担当についても運営にて割当てるので、都合が悪い場合は、責任を持って関連チーム内で代行を依頼すること。
- ③ スパイク使用の可否については要覧にて確認すること。グラウンド状況により、スパイク禁止となる場合があるので、トレーニングシューズも用意すること。
- ④ 各会場への車の乗入れ台数は要覧にて確認すること。応援者も含めて、路上駐車は絶対に行わないこと。
- ⑤ 雨天中止の場合は、各会場責任者が第1試合開始の3時間前をめどに、**サイボウズ**にて周知すること。
- ⑥ はまゆうグラウンドを使用する場合について

- (ア) 会場担当は運営にて割当て。都合の悪い場合は関連チーム内で責任を持って代行を依頼すること。運営理事の所属するチームが参加している場合はそのチームを優先して割当てる。
 - (イ) 使用日の3日前位までに、**8人制コート作成(2面赤)**の準備を公園事務所に連絡すること。
 - (ウ) 原則雨天使用不可とする。前日が雨等微妙な場合は公園管理事務所の判断に従うこと
 - (エ) 駐車場の開門が8時00分頃なので、前日までに駐車場のカギを借用し、早めに開けておくようにすること。
 - (オ) 使用料はA面会場担当チームで立替え払いとし、後日精算(要領収証)とする。
- ⑦ リーフスタジアムを使用する場合について
- (ア) 会場担当は運営にて割当て。都合の悪い場合は関連チーム内で責任を持って代行を依頼すること。運営理事の所属するチームが参加している場合はそのチームを優先して割当てる。
 - (イ) 応援エリアは、メインスタンド、またはスタジアム外とする。
 - (ウ) グランド内両サイドの観覧席は、選手およびコーチのみ使用可とする。
 - (エ) グランド内での飲物は水のみとする。
 - (オ) 使用料はA面(スタンドから見て左側)会場担当チームで立替え払いとし、後日精算(要領収証)とする。

3) その他

【大会運営連絡先】

齋藤 誠(船越FC)

Tel : 090-2482-7218

E-mail : tokoma_utoisa@jcom.home.ne.jp